



# 青少年赤十字通信

2014. 1. 7

第25号

日本赤十字社新潟県支部  
新潟県青少年赤十字指導者協議会

## 1. こども赤十字・青少年赤十字のメンバーが増えました。

今年度、幼稚園・保育園 34園が「こども赤十字」に、7校が「青少年赤十字」の仲間に加わりました。

【新規加盟園】 新潟市立西幼稚園、佐渡市内幼稚園・保育園 33園

【新規加盟校】 (小学校)新潟市立中野山小学校、葛塚小学校、南浜小学校、小瀬小学校、小針小学校、  
(中学校)新潟市立木戸中学校、岩室中学校

### ～青少年赤十字って？ 加盟したけど、何をすればいいの？～

困っている人・苦しんでいる人がいたら助けてあげたい、自分にできることはなんだろう？と考えて実行に移すことが「青少年赤十字」です。

といっても、難しく考える必要はありません。学校でおこなっているペットボトルキャップ集めや地域の清掃活動などのボランティア活動が「青少年赤十字活動」になります。

「人を思いやる優しい気持ち」を育み、実践できるようにサポートをさせていただきますので、当支部で提供する教材や出前授業などをぜひ活用して下さい。



## 2. アルビレックスのサッカー選手・野球選手が加盟校を訪問しました。



当支部ではアルビレックス新潟、新潟アルビレックス・ベースボール・クラブと地域支援パートナーを提携しています。

★長岡市立栖吉小学校



アルビレックス新潟の選手が訪問しました

★上越市立国府小学校



新潟アルビレックス BC のコーチ・選手が訪問しました

一緒に給食を食べたり、体を動かしたりして楽しみました。プロスポーツ選手と過ごす時間は、子どもたちにとって大切な思い出になったと思います。今後も選手の加盟校訪問をとおして、子どもたちへの支援活動をおこなってまいります。

**3. 「赤十字キッズサッカークリニック」を開催しました。**

アルビレックス新潟サッカースクールコーチと一緒に、サッカーボールを使った体づくり教室をおこないました。

園児・小学校低学年の児童を対象に、スポーツの楽しさを体験してもらうこと、心身の健全な育成につなげることを目的として実施しました。



♪糸魚川市いくみ保育園  
 ♪柏崎市立剣野小学校  
 ♪胎内市立ついじ保育園

参加してくれたみなさん、  
 ありがとうございました。



## 4. こども赤十字加盟園への支援活動紹介

### ★保護者対象講習会

子どもがかかりやすい病気やおこりやすい事故など、お話させていただきます。

また、訓練人形・AEDを使って人工呼吸、心肺蘇生法を体験できます。

※子どもの看病の仕方の冊子を体験者へプレゼントします。



家での事故防止や救命の仕方など色々学べてよかったです。

子どもにとっても、良い経験ができました。

### ★親子で応急手当体験

ハンカチやストッキングなど身近なものを使って応急手当を学べます。親子で楽しみながら体験できるので参観日などでも活用できます！



### ★こども赤十字防災教室

地震や火事、大雨などの災害の時に気を付けてほしいことを〇×クイズ形式にして出題します。

子どものうちから「自分の身は自分で守る」ことを学ぶことができます。あわせて、東日本大震災で被災したしんちゃんのお話をDVD上映します。



しんちゃんみたいに、先生の言うことをよく聞いて避難しようね。

寄贈先の園長先生より…  
心温まる素敵な絵本をありがとうございました。子どもたちに何度も読んでいきたいです。

### ★こども赤十字みらい文庫 絵本寄贈

当支部では、子どもたちの健やかな成長を願う子育て事業の一環として、絵本を加盟園に寄贈しています。今年は、ママと妹を気遣いながら成長していくお姉ちゃんのお話で、「ちょっとだけ」という絵本を選びました。



みんなのえほん たいせつにしようね



こどもせきじゅうじ

## 5. 青少年赤十字加盟校への支援活動紹介

### ★新潟市立太夫浜小学校（JRC 防災教室）

5・6年生児童を対象に東日本大震災での赤十字活動講話、  
応急手当・非常食体験の出前授業をおこないました。  
初めての応急手当体験だったので、同じグループの友達を  
手伝ってあげたりしながらおこなっている様子が印象的  
でした。当日は授業参観日ということもあり、保護者の  
方も一緒に体験しました。



非常食の試食。初めて食べたけど、  
おいしかった！

### ★佐渡市立畑野小学校（世界の子どもたちの現況講話）

戦争・紛争のせいで貧困や病気・栄養失調になってしまう子、水道がないため水瓶を担いで水汲みの  
お手伝いする子・・・日本では考えられない環境におかれている子どもたちがたくさんいます。  
県の人権週間にあわせて、日本と世界の子どもたちの生活環境の違いについて学びました。  
ご飯を食べられること、学校へ通うことができること・・・など「当たり前」と感じていた生活に感謝する  
ことや、平和の大切さに気付くことができました。

お話を聞いた児童の作文より。

- ・外国に行くことはできないけど、水を大切にしたり自分でできることをしたいです。
- ・悲しい思いをしないように、平和を願いたいです。



### ★新潟市立関屋小学校（高齢者疑似体験）

「お年寄りの気持ち・体を知ろう」をテーマに、当支部にて研修会をおこ  
ないました。

お年寄りのイメージをみんなで話し合ったり、加齢とともに体がどのよう  
に変化していくのかを学びました。その後、体験セットを身につけ、  
グループに分かれて日常生活の動作をしてみました。

実際に体験することで、「声かけ」や  
「あたたかく見守ること」の大切さを  
学ぶことができました。



ベッドから起きたり、上着  
を着たり・・・動きづらい。  
いつもやっていることだ  
けど時間がかかるなあ。

何でもお気軽にお問い合わせください！！

<担当> 日本赤十字社新潟県支部 組織振興課 おぼら 小原 & たむら 田村 & ふしみ 伏見

TEL 025-231-3121 FAX 025-231-3122

メール [jrc@niigata.jrc.or.jp](mailto:jrc@niigata.jrc.or.jp) ホームページ <http://www.niigata.jrc.or.jp>